

## 子ども見守り活動

不審者の出没する時間帯は、子どもを持つ保護者や学校だけでは、対応が難しい時間帯。こうした状況に「地域の宝である子どもたちは地域で守ろう」と地域の人をはじめ、郵便局や配達、点検業務に従事する民間企業の人たちも立ち上がり、取り組みを行っています。



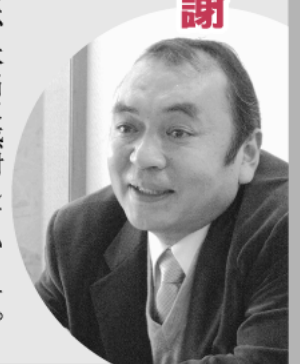
「津山市連合町内会河辺支部各種団体連合自主防犯・防災協議会」では、1年前から子どもの下校時に合わせて、通学路の巡回を行っています。巡回に使っている黄色のパトロールカーは、地区の人から寄付されたものです。河辺支部の6地区で交替しながら、毎日河辺小学校を起点に学区内を回っています。子どもの安全を守ることはもちろんですが、地域の防犯・防災にも役立っていると思います。  
(同協議会事務局長 森英昭さん・瓜生原)

「地域の輪を作り、みんなが連携して子どもを見守る体制を作ろう」と川原寺老人会が「川原寺老人会見守り隊」を結成しました。「花の水やり、散歩、買い物などを下校時に合わせる。不審車両を発見したら通報する。このような身近なことからできる範囲でやっついこうと思っています」と同クラブ会長の笹井文男さん(宮部下)。息の長い活動をめざして取り組んでいます。



## PTAの取り組み 地域のみなさんに感謝

子どもの安全のために、地域のみなさんからは様々な形で支援をいただいています。特に私たち保護者の多くが仕事



をしている下校時の見守り活動には、本当に感謝しています。しかし、保護者も地域の方にお任せしてしまうのではなく「子どもの安全はまず親が守る」という意識を持たなければなりません。また、地域のみなさんに子どもを知っていたために、町内の行事には親子で積極的に参加するように呼びかけることも必要だと思っています。

学校ごとに違っていますが、PTAでは次のような取り組みもしています。

- ◆親子で安全意識を高める看板を作り、各地区へ設置
  - ◆安全啓発を呼びかけるシールなどを作成
  - ◆親子で通学路を歩き、児童が1人になる場所を点検し、安全マップを作成 など
- それでも、保護者の力だけでは対応しきれないのが実情です。地域のみなさんの力をお借りしながら、今後も子どもの安全確保に取り組んでいきたいと思っています。

津山市PTA連合会会長 末澤 修さん(林田)

## 安心して生活できる まちづくりをめざして

子どもたちが学校や地域で安全に安心して過ごす。以前は当たり前だったことですが、いつの間にかそのことが子どもたちから奪われてしまっています。子どもたちの安全を守る取り組みをいくつか紹介しましたが、今後も行政や学校、地域、家庭が連携して取り組み、そして、住んでいる地域で住民みんなが安心して過ごせるまち、津山っ子が健やかに育つまちをつくっていきましょう。

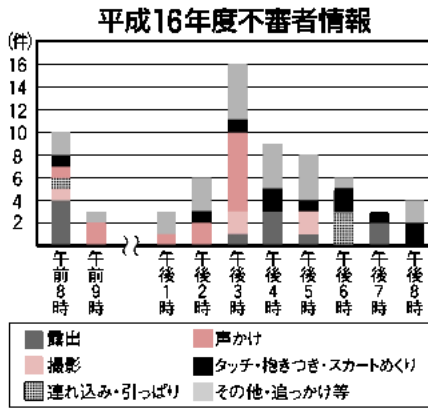
問い合わせ先 青少年育成センター ④32・2120

# 子どもたちの安全は今

一昨年9月、市内の小学生が下校後に殺害された悲しい事件はまだ私たちの記憶に新しく、それ以降も子どもが被害者となる痛ましい事件が全国的に発生しています。

## 不審者は登下校時に集中!

左のグラフは、平成16年度に青少年育成センターに寄せられた不審者情報をあらわしています。出没时间は児童の登下校時に集中。なかでも、下校時の午後3時台に最も多く出没しています。この時間帯は、多くの大人が働く時間で、地域から人の姿が見られなくなる時間。そしてその中を子どもだけで下校する時間でもあります。



## 不審者情報を共有

学校や警察などから入る不審者情報は、教育委員会を通してすぐに幼稚園や小中学校、また各地区の青少年育成指導委員、そして福祉事務所から保育所にも通知しています。小学校によっては、さらに保護者の携帯電話に不審者情報としてメールを送る取り組みをしているところも。

多くの人で不審者情報を共有し、子どもたちの安全に取り組んでいます。

## おもな

### 学校の安全対策

- ◆ 緊急対応マニュアルの作成
- ◆ 警察と連携した防犯教室
- ◆ 教員のホイッスルの携帯
- ◆ 地域安全マップ作り
- ◆ 不審者侵入を想定した防犯訓練
- ◆ 集団による登下校
- ◆ 防犯器具の整備
- ◆ 地域学校安全指導員（警察OB）による訪問指導
- ◆ 通学路の安全点検

子どもたちが安全に、そして安心して地域で過ごせるために、次のような取り組みもあります。

## 津山防犯警備隊



通称「津山セイフテイガーディアンズ」と呼ばれる警備隊は、青少年の健全育成と防犯を目的として平成16年に結成されました。メンバーは、武道経験者を中心とした35人。パトロールを中心に、青少年への声かけや街の危険な場所の把握にも努めています。

## 青色回転灯パトロールカー



昨年12月から始まった青色回転灯パトロールカーによる巡回。子どもの下校時に合わせて市職員が通学路を巡回しています。

## 津山っ子かけこみ110番の設置

「津山っ子を守り育てる市民の会」では、子どもが危険を感じたときに緊急避難し、助けてもらえる民家や事業所に「かけこみ110番」の看板を設置しています。現在約1,600軒の協力があります。また、車にステッカーを張った「移动版津山っ子かけこみ110番」も多くの人々の協力を得て、市内を巡回しています。ステッカーの付いた車を目にしたことがある人も多いことでしょう。

